

中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第7回)開催結果の概要

1. 日時：平成22年10月18日（月）16:00～18:00
2. 場所：合同庁舎2号館8階中西東会議室
3. 出席委員：第1部会 会長 米倉 亜州夫 広島大学名誉教授
 第1部会 委員 今岡 務 広島工業大学環境学部
 第1部会 委員 大久保 孝昭 広島大学大学院工学研究科
 第1部会 委員 福田 健吉 (株)日本政策投資銀行 中国支店長

4. 議事次第：

- (1) 審査対象工事の全体説明
 審査対象工事件数・・・全10件
 <件数の内訳>
 ・評価項目・加算点の審査（公告前審査・・・4件）

表1【標準型（I型）】

工種	施工体制評価点+加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
機械設備	-	-	-	-	1	1
計	0	0	0	0	1	1

表2【標準型（II型）】

工種	施工体制評価点+加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
セメント・CO 舗装	-	-	-	1	-	1
AS舗装	-	-	-	1	-	1
鋼橋上部	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	3	0	3

- ・技術提案の審査（入札前審査・・・6件）

表3【高度技術提案型】

工種	施工体制評価点+加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
一般土木	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	1	0	1

表4【標準型（Ⅱ型）】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
セメント・CO 舗装	-	-	-	-	1	1
計	0	0	0	0	1	5

表5【簡易型】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	30～	60～	70～	80～	90～	
建築	1	-	-	-	-	1
暖冷房衛生 設備	-	3	-	-	-	3
計	1	3	0	0	0	4

・施工体制確認 開札後整理案件・・・1件

表6【標準Ⅱ型】

工種	施工体制評価点＋加算点の合計					計
	50～	60～	70～	80～	90～	
鋼橋上部	-	-	-	1	-	1
計	0	0	0	1	1	1

(2) 審査対象業務の全体説明

1) 審査対象業務件数・・・全6件

<件数の内訳>

・評価項目・加算点の審査（公示前審査・・・2件）

表7 総合評価方式

工種	公募型	標準型
工事監理	1	0
計	1	0

表8 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査検討	0	0	1
計	0	1	1

・評価項目・加算点の審査（特定前審査・・・4件）

表9 総合評価方式

工種	公募型	標準型
調査検討	0	1
詳細設計	1	0
計	1	1

表10 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査検討	0	2	0
計	0	2	0

5. 主な意見の概要

（工事審査）

・ 駒馳山バイパス細川トンネル工事（高度技術提案型）の技術提案において、特筆する施工方法の提案はあったか。

→ 技術提案を集約すると概ね2～3パターンの施工方法に分類される。施工範囲が限定され、かつ本施工でなく、トンネル坑口へのタッチに関する施工方法を求めたので、新技術・新工法的な技術提案は無かった。

が、各社の技術提案は、標準案よりコスト低減できる提案であった。

・ 広島北労働基準監督署空調設備改修工事における評価の着目点は。

→ 空調設備は現場での配管の施工が重要であるため、指定テーマとして「配管の施工品質確保に関する技術的所見」を求めた。各社とも発注者が想定しているキーワードを技術的所見に記載されていた。

その他、評価手法及び評価に関する助言を頂く

日時：平成22年10月18日（月）16：00～
場所：合同庁舎2号館 8階議室

平成22年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第7回)

議 事 次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

【工事関係審査】

- 1) 審査対象工事の全体説明
- 2) 審査対象工事の個別説明

【業務関係審査】

- 3) 審査対象業務の全体説明
- 4) 審査対象業務の個別説明

4. 閉 会